

このコーナーでは、市の環境に関する取り組みや、
 ぐらしに役立つ情報を紹介します。
 ○Sustainaには、「持続可能な～」という意味を込めています。

笠間市が 「脱炭素先行地域」に選定！



授与式の様子

2月13日、笠間市が環境省の実施する「脱炭素先行地域（※1）」に選定されました。

今後、国の支援を活用し、市民や企業の皆さんと連携のうへ、伝統的工芸品を軸とした脱炭素化による地域活性化の実現に向けた取り組みを進めていきます。今回の選定を契機により一層、地域脱炭素の取り組みを推進し、全国の先行例・模範となって、笠間市から全国へ「脱炭素ドミノ」の起点になれるよう進めていきます。

＜提案名＞

地域資源を活用した地域（笠間焼エリア）の脱炭素化による笠間焼産業の振興 ～脱炭素で伝統的工芸品を未来へとつなげる～

※1 脱炭素先行地域とは

2030年度までに民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを先行的に実現する地域として、国が全国で少なくとも100箇所選定するとしているものです。



詳しくはこちら

笠間市、株式会社常陽銀行、株式会社バイウィルの三者で 「地域脱炭素社会の実現に向けた環境価値（※2）の活用に関する協定」を締結



（左から）株式会社常陽銀行 秋野取締役頭取、山口市長、株式会社バイウィル 下村代表取締役社長



※2 環境価値とは

省エネ・再エネ設備の導入や森林管理などによる温室効果ガスの排出削減・吸収量効果を価値化したもの。国（経済産業省・環境省・農林水産省）が運営する省エネ・再エネ設備の導入や森林管理などによる温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度としてJ-クレジット制度がある。